



コロナ禍で第三波襲来

福岡県で、一月一八日〜二月七日まで、緊急事態宣言が発表される。他でクラスターが発生するとこもれびの家はどうかと、とても心配する。改めてこもれびの家の今の状況を見直す。明日は我が身、他人ごとではないと思っっている。いずれにしてもこもれびの家を利用して利用する、スタッフの健康を大事に考える。免疫力を高める、食べ物、身体を動かし、健康を考える。こもれびの家では開所時（一九九八年五月より、）生ごみを堆肥化し、畑に戻し土を作り、その土で野菜を作ってきた。台所を担当する長野を中心に毎日毎日（こもれびの家はあまり残飯は出ない）のことを厨房のスタッフは頑張っでごみにならないように処理する。やっとな自分たちの畑を持つことができ、少しずつ元気な野菜も出来てきている。こういう野菜を食べ子供もお年寄りも病気になるらないように思いを馳せている。立派なヤギ小屋（樋口大工さん建設）もでき、天気が良い日は畑で、皆で楽しんでいっている。周りが畑で（少し家はあるが）、自然がいつぱいの所はコロナも遠慮してくれないだろうか。密にならない、他者はいないが・・・？こもれびの家のおごりだろうか、マスク、手洗い、うがい、部屋の消毒は抜け目なく頑張っている。

生ごみを土に戻す様子を今回は写真で紹介する（したい方はこもれびの家の長野へどうぞ）

※どうも三月七日まで延びそう。

理事長 毛利 赫子



生ごみをコンポストに入れて



よくかき混ぜます。

調理する時に出た野菜のくずや食べ残しは、畑にある生ごみコンポストへ入れてかきまぜます。毎日毎日くり返すと酸素と混ざり、菌の力により残飯などは分解され消えてなくなります。時々天日干しして水分を飛ばし調整し数か月ねかせると・・・畑にまく堆肥の素の出来上がりなので、こもれびの畑で採れる野菜たちは力づくよく味の濃いものになります。その野菜たちを食べて元気いっぱいの身体をつくれます。



こもれびの家の畑です。



生ゴミを堆肥にしてゴミを減らそう！

●デイサービス2月の誕生日

- 12日 鶴賀ハルエ さん
- 13日 野田弘之 さん
- 26日 中村 明 さん

託児と学童のようすです



赤ちゃんはみんなの人気者です。



畑でだいこん掘りをしました。

☆託児の子どもたちの様子☆

- ♡小川あやね・・・お友達とおもちゃを貸したり借りたりが上手になってきました。すぐに使いたいけどちょっとがまん、えらいねー。
- ♡寺崎あんな・・・トイレでおしっこ成功中！！ほめられてちょっと照れくさそーな顔もだんだん自信になってきてます。
- ♡佐伯ことね・・・お散歩ではかけっこしよー！！とみんなを誘いやる気満々！！負けないわよー！！と全力ダッシュで速い速い！！
- ♡鍋島ももか・・・お話を自分から話したい事がどんどん増えています。みんなと一緒にのお散歩もとーっても楽しんでます。
- ♡川浪とき・・・みんなの人気者、立きそーになるとまわりのお友達が何とかあやそうと・・・ときもそんなお友達の様子をキラキラの目でみつめていますよー。

☆学童の子どもたちの様子☆

- ♡澤田いぶき（1年生）・・・小学校に、おむかえに行くと、ちょっと照れた様子がかわいいいぶき。おやつまですすんで宿題をはじめていますよ。
- ♡長野ゆうひ（1年生）・・・来所すると、まずは台所の方に「ただいまー！」と挨拶！！ゆうひの声を聞くとこちらも元気が出ますよ。
- ♡江崎いちか（3年生）・・・水曜日に学童さんが1番揃う曜日。みんなが集まると楽しいねー！嬉しくてテンション高めのいちかです。
- ★幾野ともひろ（4年生）・・・家や学校でのこと、体験したことをとてもわかりやすく話す姿。小学4年生にもなるとこんなにも会話力があるものかと感心しちゃいます。
- ★松本たいち（6年生）・・・週に1回の来所。いつも、さり気ない優しさでスタッフの手助けをしてくれます。みさきと6年同志、問題の出し合いっこも楽しそう！
- ♡佐野みさき（6年生）・・・中学生になってもバレーボールを続けると決めたそうです。活躍する姿が目に見えちゃう！！楽しみです。



畑でこんな大根がとれたよ。どれも葉っぱがついてるけどおいしそうです。

学童のおねえちゃんといっしょ。

●2月のうた



春よこい



豆まき

●2月の誕生日

21日 寺崎あんな 3歳